

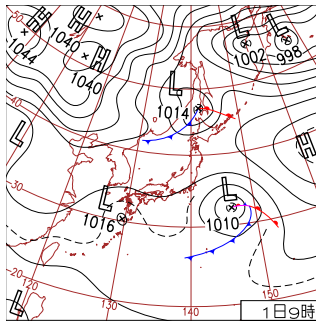
日々の天気図

No. 122

2012年 3月

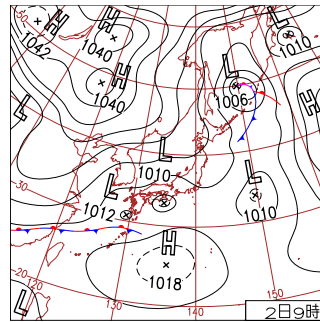
- ・北日本は日照時間が少なく、寒気の影響を受けた日が多かった。月平均気温は4か月連続「低い」。
- ・28日、西～東日本は大気の状態が不安定となり所々で雷雨。新潟で10ミリのひょう。
- ・31日、発達した低気圧の影響で、東～北日本太平洋側荒れた天気。

(気象庁予報部予報課)



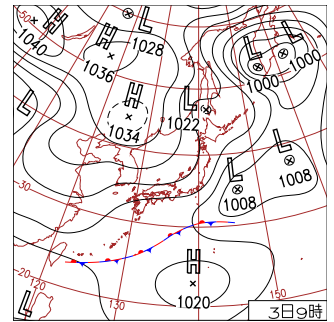
1日(木)各地でウメ開花

西日本は雨、北海道は日本海側で雪。その他は概ね晴れ。東北を除き朝の冷え込みは弱く、日中も気温は高め。北海道の最高気温は4月並。徳島市・岡山市・横浜市等でウメ開花。



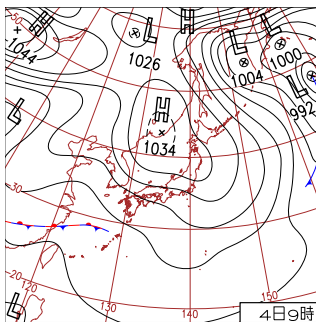
2日(金)西から雨広がる

低気圧が本州の南岸を東進、西日本の雨は、午後には東北南部まで広がる。日中の気温は上がらず、最高気温は東日本を中心に平年より低め。高知市でウグイス初鳴。



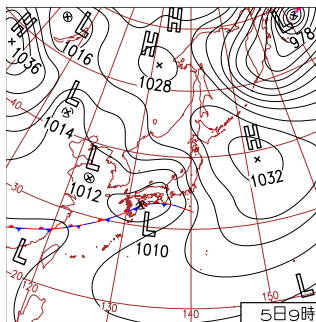
3日(土)南北で気温差48℃

日本付近は大陸に中心を持つ高気圧に覆われ、太平洋側や日本海側の一部を除いて概ね晴れ。最低気温は沖縄県波照間空港で21.7℃、北海道旭川市江丹別で-26.3℃、その差48℃。



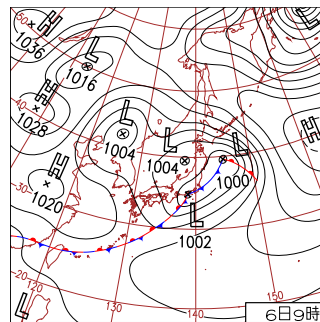
4日(日)西～東日本は再び雨

北日本は引き続き概ね晴れるが、西から前線が接近。日中は西日本～東海と北陸の一部で雨、夜は東日本も広く雨、山沿いでは雪。仙台市でツバキ開花。



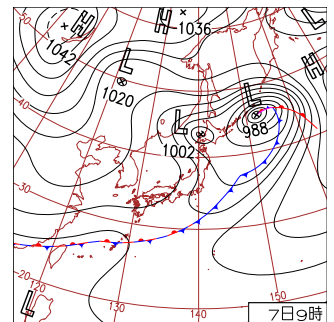
5日(月)近畿～関東で大雨

近畿～関東の太平洋側で大雨。東京都神津島空港251.5mm/日。晴れた北海道は旭川市江丹別で最低気温-28.2℃と冷え込み、沖縄は竹富町波照間で最高気温28.1℃と各地で夏日。



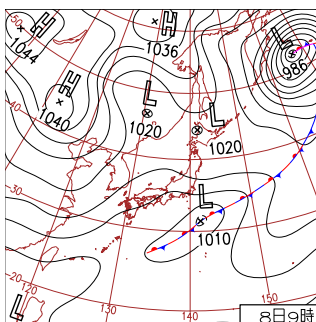
6日(火)中国地方で春一番

暖かい空気の流入により全国的に気温が上昇し、太平洋側は最高気温が5月並の地点も。鹿児島市でタンポポ開花。前線が通過した東京都三宅島神着で65mm/1hの雨。



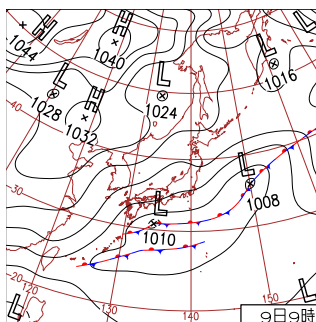
7日(水)暖かな朝

昨日の暖かい空気が残り、全国的に朝の最低気温は高く、3月下旬～5月上旬並。南西諸島～九州南部と北海道では雨。晴れたのは東北太平洋側。その他は概ね曇り。



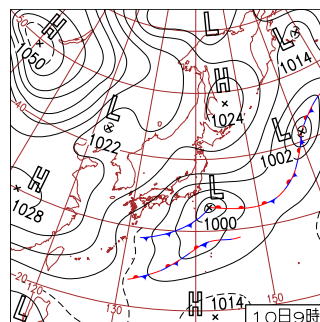
8日(木)日中には寒さ戻る

雲の多い天気となったが、午前中は近畿と東北で晴れ間も覗く。午後は南西諸島～四国で雨が降り出す。朝の最低気温は、北海道と関東甲信を中心に高く3月下旬～5月上旬並。



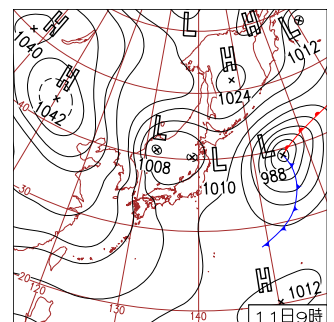
9日(金)西～東日本は冷たい雨

本州南海上の低気圧の影響で午前中は沖縄や西～東日本太平洋側、午後は東日本全域で雨。日中晴れ間もあった東北は夜には雪。西～東日本の最高気温は真冬並の所が多い。



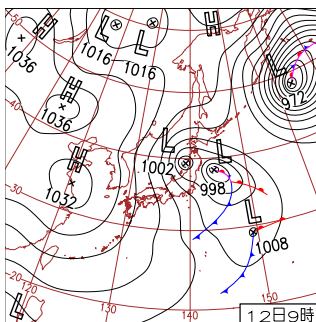
10日(土)関東でも雪

朝の最低気温は全国的に平年より高いが、日中冷たい空気が流れ込んだ関東～東北は雪や冷たい雨。最高気温は関東・東北を中心に平年を5～6℃下回るなど全国的に低め。



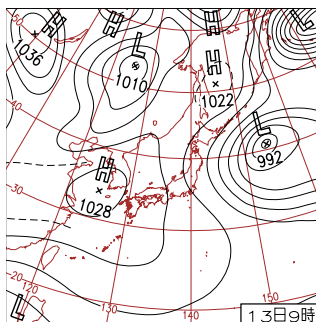
11日(日)東日本大震災から1年

九州や北海道は晴れたが、低気圧の影響を受けた本州日本海側では雨。終日曇りの南西諸島と東北太平洋側では、最高気温が真冬並の地点も。北陸地方で春一番を観測。



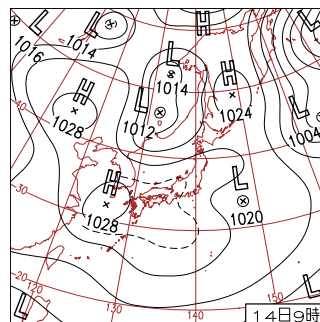
12日(月)東北北部で大雪

日中低気圧が東北を通過後、日本付近は冬型の気圧配置へ。低気圧通過時に雷や突風などを伴い東北北部で大雪。青森県三戸で日降雪量55cmを記録。桜島で爆発的噴火。



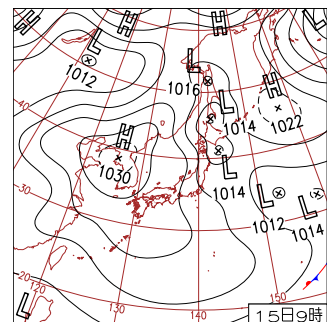
13日(火)寒い一日

南西諸島では曇り。本州日本海側では雨や雪。その他は、東シナ海に中心を持つ高気圧に覆われ、概ね晴れ。気温は全国的に最低・最高気温共に平年より低め。石垣島でツバメ初見。



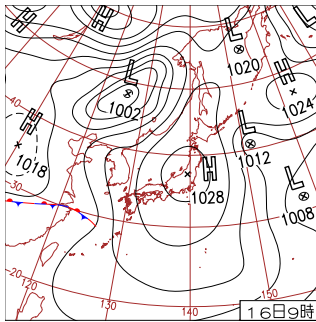
14日(水)茨城・千葉県で震度5強

日中は全国的に晴れるが、北陸や北日本の日本海側は夕方以降雪や雨。朝は放射冷却で冷え込み強い。水戸市でウメ開花、最晩記録。三陸沖でM6.8、千葉県東方沖でM6.1の地震。



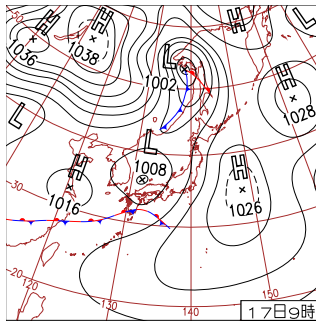
15日(木)一時的な冬型

一時的な冬型気圧配置。西～北日本の日本海側は雨や雪で最高気温は平年より低め。太平洋側は晴れて朝は冷え込むが、最高気温は平年並か高め。鹿児島県名瀬市でウグイス初鳴。



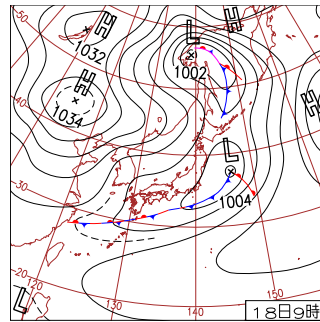
16日(金)西日本は雨

西日本は低気圧や気圧の谷の影響を受けて雨や曇り。東～北日本は高気圧に覆われて晴れ。日中の最高気温は南西諸島を除き平年より低く、九州・四国では真冬並の地点も。



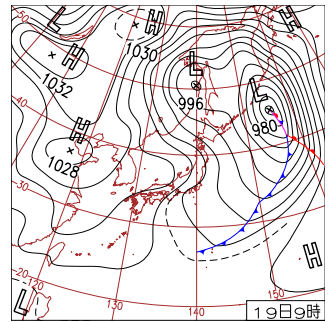
17日(土)西日本で春一番

日本海の低気圧や南岸の停滞前線の影響で全国的に雨の所が多い。日本海の低気圧に向かって南寄りの風が吹き九州北部と四国で春一番を観測。最高気温が20℃を超えた所も。



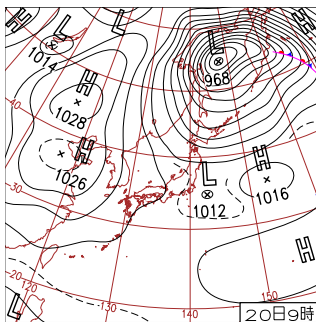
18日(日)朝、関東～東北でもや

晴れたのは北海道太平洋側、先島諸島と東北の一部、その他は曇りや雨。全国的に朝の最低気温が高く、東海以西では軒並10℃以上で4月下旬～5月上旬並の暖かさ。



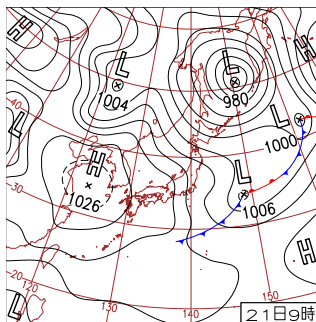
19日(月)冷える北海道

冬型の気圧配置。北陸や北日本日本海側は雪やふぶき。東～北日本で風強く、東京都神津島空港で最大風速20.9m/s。北日本中心に日中也寒く、北海道は9割以上の地点で真冬日。



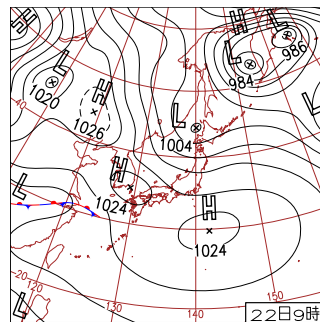
20日(火)寒い春分の日

札幌上空約5000mで-40.3℃の強い寒気。この影響で、最高・最低気温とも全国的に平年より低め。特に北日本では最高気温は平年より約5℃以上低く各地で2月上旬並の寒さ。



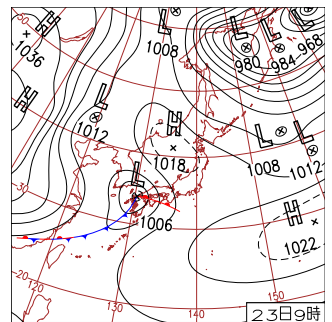
21日(水)高知市でサクラ開花

北日本の日本海側を除き高気圧に覆われて晴れ。最低・最高気温とも平年より低い地点が多く、西日本では最低気温が真冬並の地点も。高知市は今年のソメイヨシノ開花第一号。



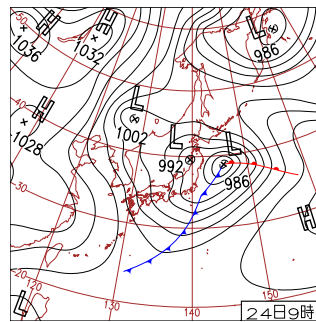
22日(木)天気は下り坂

停滞前線が中国大陸から九州付近にのび、晴れ間もあった西日本と東～北日本の太平洋側も次第に曇る。日本海側では雨の所も。高知市でツバメ初見、和歌山市でウグイス初鳴。



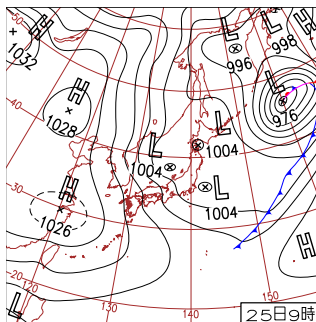
23日(金)西日本で短時間強雨

晴れたのは午前中の北日本だけ。その他は曇りや雨。西日本では発達中の低気圧の影響で朝から雨で、所々で3月の1位の値を更新する激しい雨。福岡県大牟田では63mm/1h。



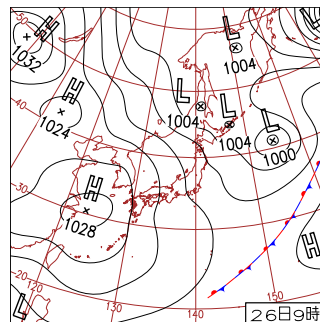
24日(土)沖縄～九州で黄砂

西～東日本の日本海側は雨で、太平洋側は徐々に日射し戻る。東北北部～北海道は低気圧の影響で雪。沖縄～九州の広範囲で今年初の黄砂を観測。宮崎市・静岡市でサクラ開花。



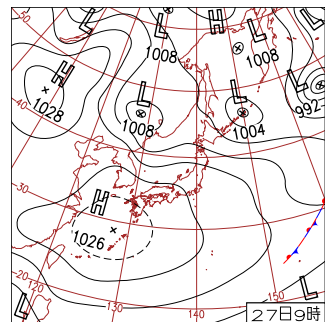
25日(日)冬型の気圧配置

冬型の気圧配置で強い寒気入る。日本海側は広く雨や雪。太平洋側は概ね晴れ。日中の最高気温は全国的に平年より低く、沖縄～西日本では真冬並の所も。熊本市でサクラ開花。



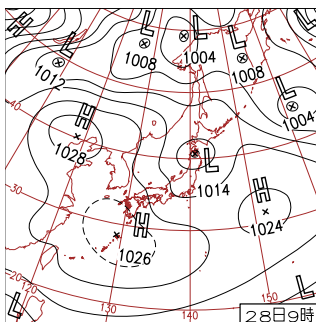
26日(月)寒さ続く

冬型の気圧配置が続く、太平洋側は晴れ、日本海側は雪や雨。日中也寒く最高気温は北海道を除き2月並で、本州では真冬並の地点も。鹿児島市と長崎市でサクラ開花。



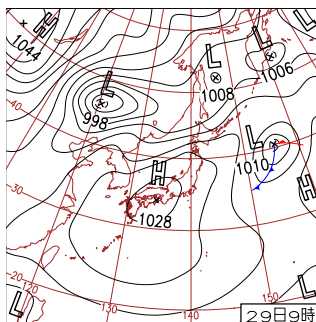
27日(火)西から高気圧張り出す

日本付近は東シナ海に中心を持つ高気圧に覆われ、北海道・東北日本海側の一部で雪や雨の他は概ね晴れ。滋賀県彦根市でモンシロチョウ、津市でツバメ初見。高知市サクラ満開。



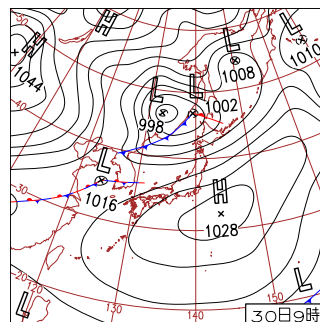
28日(水)新潟県でひょう

低気圧の影響で、近畿～東北の日本海側では大気の状態が不安定となり、一時的に雷雨の所も。その他は概ね晴れたが、午後関東でにわか雨。佐賀市でサクラ開花。



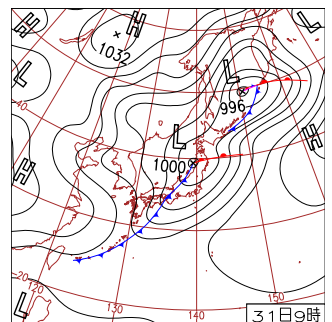
29日(木)今年初の台風発生

高気圧に覆われて、沖縄～北海道の広範囲でさわやかな晴れ。最高気温も全国的に4月並。西日本各地からモンシロチョウ・ヒバリなど春の便り続々。南シナ海で台風第1号発生。



30日(金)南風吹き暖かい一日

北の低気圧と東海上の高気圧との間で全国的に暖かい南よりの風が吹き、北海道各地で最高気温が3月の1位の値を更新するなど全国的に気温が高い。近畿、東海でもサクラ開花。



31日(土)列島は荒れた天気

発達中の低気圧が日本列島を通過したため荒れた天気となり、広範囲で雨。最大瞬間風速は千葉で29.5m/s、東京で28.5m/s。東京でサクラ開花。宮古島でツバメ初見。